

すわ光昭 県政だより

発行 者
新ながの・公明 大町支部
支部長：諏訪光昭

〒398-0002 大町市大町(下仲町)4067
TEL：0261-23-7460 FAX：0261-23-7461



立山黒部アルペンルート開通式
(4月16日)

ごあいさつ

日頃から、長野県議会の活動に対しまして、温かなご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、熊本県では、4月14日に最大震度7の地震と、16日未明に震度6強の地震が起こり、その前後にも相次いで強い揺れが続いております。今回の地震で、犠牲になられた方々に対し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。同時に、負傷された方々、被害にあわれた方々に対し、心からのお見舞いと、一日も早い回復をお祈り申し上げます。長野県としても、行方不明者の捜索、救援活動の支援など、さまざまな支援活動に協力してまいります。

今回の熊本県の地震は現時点では、14日に発生した地震を前震、16日未明の地震を本震とされていますが、信州大学の塚原弘昭・名誉教授は、「前震を起こした断層面と近い別の断層面が動き出し、同規模の本震を起こした『双子地震』の可能性が高い」と述べています。また、塚原教授によると、大正7年(1918年)に大町地域が震源となった「大町地震」は、マグニチュード6.1の地震が発生した13時間後にマグニチュード6.5の本震が発生した「双子地震」であり、今回の熊本県の地震もそれと同じような性格の地震としています。

一昨年に当地域で起きました神城断層地震のことを考えますと、今回の熊本県の地震は、決して他人事とは思えず、改めて長野県の地域防災力の充実・強化、災害に備える体制と環境づくりを着実に進め、県民の皆様の安全・安心を確保していくことの必要性を改めて感じました。私は、災害に強い長野県とするために、様々な課題に取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

長野県議会議員 諏訪 光昭

県議会平成28年2月定例会(会期：2月17日～3月16日)の報告

県議会定例会では、議員が行政事務一般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況、将来に対する方針等について説明や報告を求めたり、所信を質したりする「一般質問」が行われます。2月定例会の「一般質問」は、5日間にわたって38人の議員が行いました。私は、一般質問3日目の2月29日に、12分の質問時間で、「地域高規格道路『松本糸魚川連絡道路』について」、「産業廃棄物処理業界のイメージアップ戦略について」等の質問を行いました。その質問と県の答弁の概要をお知らせいたします。

●地域高規格道路 「松本糸魚川連絡道路」について

■諏訪光昭の質問

地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」は、観光振興や定住促進に資するものだけでなく、命をつなぐ道として、その早期建設は、高速交通網から外れている大北地域に住む住民にとって、悲願といえるものです。その「松本糸魚川連絡道路」の安曇野北インター(仮称)から大町市街地南までの計画案が、1月29日に公表されました。

計画案に関して、地元市町村長からは、概ね評価する意見が出されています。一方で、新聞報道等によりますと、特に安曇野市内の説明会において、景観や生活環境への影響を懸念する意見が出されたようです。

そこで、奥村建設部長にお尋ねします。計画案に関しては、県では、安曇野市、松川村、大町市等で説明会を開催しました。現在、パブリックコメントを実施中ですが、これまでの地元説明会の開催回数、参加者数など、その実施状況について、ご説明ください。また、景観や

生活環境への影響を懸念する住民の皆さまに対し、今後、具体的にどのように説明し、理解をしていただこうと考えているのか、お尋ねいたします。

今後、地元住民の理解を得て、現地調査に入り、ルートを決めていくこととなりますが、この安曇野北インター(仮称)から大町市街地南までの間については、いつ頃、事業に着手しようと考えているのか、お尋ねいたします。

●奥村康博建設部長の答弁

松本糸魚川連絡道路の地元説明会の実施状況等についてのお尋ねでございます。計画案を公表しました1月29日の全体説明会を皮切りに、これまで安曇野市や大北地域で合計16回の説明会を開催し、約800人の方にご参加いただきました。

説明会では、早期実現を求める声のほか、ご質問にもございましたように、景観や生活環境への影響に関するものなど、様々なご意見をいただいております。この計画案については、説明会にご出席いただけなかった方々を含め、

幅広く皆さまからご意見を募集するため、3月末までパブリックコメントを実施しております。今後、これらのご意見を踏まえ、さらなる検討を行いまして、県の考え方などをお示しし、地域のご理解をいただけますよう、引き続き丁寧な説明に努めてまいります。

計画案の事業化の時期につきましては、松本糸魚川連絡道路は、高速道路網を補完する地域高規格道路であり、整備効果を発現させるためには、高速道路となる安曇野地域の道路新設区間の整備を最優先と捉え、この区間の早期事業化をめざしてまいります。地域のご理解がいただければ、現地での調査や、より具体的なルート検討を進め、2～3年でのこの区間の事業化、すなわち、道路の詳細設計の着手や、その後の用地測量などの実施をめざしてまいります。

■諏訪光昭の質問

今回の計画案は、安曇野北インター（仮称）から大町市街地南までの位置に関するものであります。今後、大町市街地のルート案も示されると考えますが、現時点で、それはいつ頃と考えているのか、その時期をお尋ねします。

大町市では、大町市街地ルートに関して、東部山麓沿いの「東ルート」が最適としております。今後、県において、大町市街地ルート案を検討するにあたって、地元大町市の意向をどのように反映していこうと考えているのかも含め、ルート選定にあたっての基本的な方針、考え方をお示しく下さい。

●奥村康博建設部長の答弁

大町市街地のルート案の公表時期についてのお尋ねでございます。大町市街地区間につきましては、先月お示した大町市街地南までの計画案と密接に関連することから、ルートの検討を行うべく、現在、道路の概略設計業務の入札の手続きを行っているところでございます。したがって、現時点では、検討に着手する段階ということでございまして、ルート案の公表時期は未定でございます。

大町市街地のルート選定にあたっての基本的な方針、考

え方についてのお尋ねでございます。ルート選定にあたりましては、交通の円滑化や防災面等の道路整備効果、自然条件への配慮、土地利用との整合性、地域社会・経済活動への波及効果、国庫補助事業の活用を見据えての費用対効果や事業規模など、さらには地元大町市の意向も含め、様々な観点から複数のルートについて比較検討の上、最適なルートを選定することが必要と考えております。

■諏訪光昭の質問

阿部知事もこれまで、一般質問あるいは、期成同盟会の要望の際にも、この松本糸魚川連絡道路につきましては、その重要性を認識していただき、建設に向けての前向きな姿勢を示していただいておりますが、今回のルート公表にあたり、知事としてのお考えをお聞かせいただきたいと思っております。

●阿部守一知事の答弁

松本糸魚川連絡道路についての考え方というご質問でございます。昨年12月に「本州中部広域交流圏の結節機能強化に向けた今後の方針」をとりまとめたわけではありますが、松本糸魚川連絡道路の整備は、この中でも、この交流圏の構築に不可欠であり、事業化に向けて取り組むという形で位置付けております。

北陸新幹線が金沢に延伸し、さらにその先、関西・大阪までの全線開通を要請しているわけでございますけれども、西側からの入口に大北地域を今後していかななくてはならない、と思っております。

また、一昨年、の神城断層地震の経験を踏まえますと、災害に強い道路網を構築していくということは、大変重要だと思っております。そういう観点で沿線地域の産業・観光振興、あるいは災害対応、こうした様々な観点から松本糸魚川連絡道路は、県内道路整備の最重要なもの1つだと考えています。

引き続き、早期整備に向け、積極的に取り組んでまいりたいと思っております。

報告

県議会常任委員会・環境産業観光委員会と、議会運営委員会に所属することとなりました

県政は、財政・教育・福祉などいろいろな分野にわたっていますので、県議会議員は、より詳しく調査及び審査するために6つの常任委員会に分れて活動します。

例年2月定例会では、役員改選が行われ、常任委員会等の委員会構成も改められます。私は、過去1年間、文教企業委員会に所属していました。今回の改選により、常任委員会は環境産業観光委員会に所属することとなりました。併せて議会運営委員会に所属しました。



環境産業観光委員会の初委員会開催(4月19日)

環境産業観光委員会は、地球・自然・生活環境の保全、廃棄物対策、商工業・サービス業の振興、雇用や労働対策、観光の振興などについて調査や議案等の審査を行う常任委員会です。環境産業観光委員会が担う分野は、大町市にとっても大変重要な分野ですので、しっかりとその職務を務めてまいります。

19日には初委員会が開催され、所管する環境部・産業労働部・観光部・労働委員会事務局から、それぞれ新年度の施策体系、組織改正、最近の経済情勢、観光施策の概要、県労働委員会取扱事件の状況などについて説明を受け、審査を行いました。

なお、議会運営委員会は12日に開催し、今年度の委員会運営方針などについて協議しました。

すわ光昭の公式ホームページもご覧ください。

すわ光昭

検索

